

北薩感染症情報

2020年第11週(3月9日～3月15日)

【問い合わせ先】〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1
北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課
電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127
E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始 基準値	終息 基準値	注意報 レベル 基準値	前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定点 報告数	前週 からの 増減	警報 注意報	前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定点 報告数	前週 からの 増減	警報 注意報
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	5	2	0.29	↓	-	4	4	0.80	→	-
小児科定点	RS	-	-	-	-	-	-	→	-	3	3	1.00	→	-
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	-	3	5	1.25	↗	-	-	2	0.67	↗	-
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-	16	21	5.25	↗	◎	40	40	13.33	→	◎
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	-	19	19	4.75	→	-	5	5	1.67	→	-
	水痘	2.0	1.0	1.0	-	-	-	→	-	1	5	1.67	↗	○
	手足口病	5.0	2.0	-	1	-	-	↓	-	-	1	0.33	↗	-
	伝染性紅斑	2.0	1.0	-	-	-	-	→	-	1	-	-	↓	-
	突発性発疹	-	-	-	1	1	0.25	→	-	2	-	-	↓	-
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	-	-	-	-	→	-	/	/	/	/	/
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	-	2	4	4.00	↗	-	/	/	/	/	/
基礎定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	1	-	-	↓	-
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに属する	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
インフルエンザ 入院報告	-	-	-	-	-	/	→	-	-	-	/	→	-	
報告数合計		-	-	-	47	52	/	↗	/	57	60	/	↗	/

<注意報・警報>
・川薩保健所管内 「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎流行発生警報」を8週連続継続中。

・出水保健所管内 「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎流行発生警報」を5週連続継続中。
「水痘流行発生注意報」を発令します。

<全数報告>

・川薩保健所管内 なし
・出水保健所管内 風しん(患者1人) ※ 県内初

<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>

・川薩保健所管内 なし
・出水保健所管内 なし

○ 第11週報のトピックス

○ 風しんの予防について

○ 厚生労働省ホームページ掲載「新型コロナウイルスに関するQ&A」が3月11日～3月14日に更新されました。

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)										
				2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	24.86	24.71	35.00	20.29	9.29	6.14	5.00	2.43	0.71	0.29	
小児科定点	RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	0.25	0.50	-	-	-	-	-	
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	1.00	0.25	0.50	1.00	-	0.50	0.25	1.00	0.75	1.25	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	3.75	4.25	14.75	5.50	9.75	12.75	7.00	5.00	4.00	5.25	
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	8.50	7.00	8.75	9.00	13.00	10.25	7.25	6.50	4.75	4.75	
	水痘	2.00/1.00	1.00	-	0.50	1.25	0.50	-	-	0.25	0.25	-	-	
	手足口病	5.00/2.00	-	-	-	-	-	0.50	0.25	-	-	0.25	-	
	伝染性紅斑	2.00/1.00	-	2.25	1.75	0.25	0.50	0.75	-	0.50	-	-	-	
	突発性発疹	-	-	0.75	-	-	-	0.25	0.50	0.25	0.75	0.25	0.25	
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	-	-	-	-	-	0.25	-	-	-	-		
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	2.00	2.00	-	2.00	2.00	1.00	1.00	1.00	2.00	4.00	
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)										
				2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	16.80	18.80	29.20	17.20	7.60	2.60	0.40	0.40	0.80	0.80	
小児科定点	RSウイルス感染症	-	-	0.67	-	-	-	-	0.33	2.00	1.33	1.00	1.00	
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	3.33	1.00	3.67	1.00	3.33	2.67	1.33	0.67	-	0.67	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	1.67	1.00	5.67	6.00	5.33	11.00	13.67	8.33	13.33	13.33	
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	3.67	-	2.67	1.33	2.67	7.00	2.00	1.33	1.67	1.67	
	水痘	2.00/1.00	1.00	2.00	1.00	1.00	0.33	0.67	-	0.33	0.33	0.33	1.67	
	手足口病	5.00/2.00	-	-	1.00	-	0.33	-	-	-	0.33	-	0.33	
	伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.33	-	-	-	0.33	0.33	-	0.33	0.33	-	
	突発性発疹	-	-	0.67	0.67	0.33	-	-	-	0.33	-	0.67	-	
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	1.00	-	
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	

(警報・注意報)

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

【警報開始基準値 8.0 警報終息基準値 4.0】

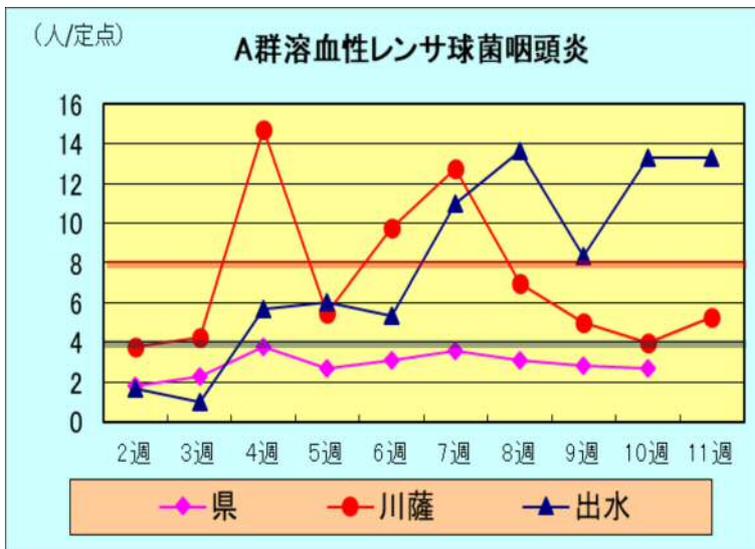
第11週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生状況は、川薩保健所管内からは、21名 (定点当たり報告数 5.25) の報告がありました。

流行発生警報を8週連続継続中。

出水保健所管内からは、40名 (定点当たり報告数 13.33) の報告がありました。

流行発生警報を5週連続継続中。

(第11週は川薩・出水のみ掲載)



○水痘の流行発生注意報を発令します

○水痘について

【警報開始基準値 2.0, 警報終息基準値 1.0, 注意報1.0】

第11週の水痘の発生状況は、川薩保健所管内からの報告はありません。

出水保健所管内からの報告は5名 (定点当たり報告数 1.67) の報告がありました。

流行発生注意報を発令します。

(第11週は川薩・出水のみ掲載)



水痘の予防について

1 水痘とは

水痘は、いわゆる「みずぼうそう」のことで、水痘帯状疱疹ウイルスによって引き起こされる発疹性の病気です。

季節的には毎年12～7月に多く、8～11月には減少しており、罹患年齢は殆どが9歳以下です。

2 症状

感染から2週間程度の潜伏期間をおいて発疹が現れます。

典型的な症例では、発疹は紅斑から始まり、水疱、膿疱を経て痂皮化して治癒するとされています。

臨床経過は一般的に軽症で、倦怠感、掻痒感、38℃前後の発熱が2～3日間続く程度であることが大半です。

3 感染経路

飛沫感染や水疱内容物との接触による接触感染などがあります。ウイルスの排泄期間は、発疹出現から水疱が現れている期間とされています。

4 予防方法

予防方法としては患者との接触をさけ、手洗いの励行、ワクチン接種などです。

5 学校保健安全法

水痘は、学校における予防すべき感染症第二種対象疾病に規定され、すべての発疹が痂皮化するまで出席停止とされています。ただし、医師が病状により伝染の恐れがないと認めたときはこれに限らないとされています。



○ 第11週報のトピックス

※ 新型コロナウイルスの参考資料 (厚生労働省ホームページ)

○ 新型コロナウイルスに関する Q & A

【一般の方向け】 3月14日更新

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00001.html

【企業の方向け】 3月11日更新

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00007.html

【医療機関・検査機関向け】 3月11日更新

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00004.html

【新型コロナウイルス対策の基本方針】 2月25日時点

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000599698.pdf>

【関連業種の方向け】 3月11日更新

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00001.html

【医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド第2版】 3月2日時点

http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/COVID-19_taioguide2.pdf

【新型コロナウイルス感染症に対する感染管理】 改訂2020年3月5日

<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/corona/2019nCoV-01-200305.pdf>

※ 風しん

16日、出水市で、今年県内初となる風しん患者の発生がありました。

(風しんとは)

風しんウイルスによって引き起こされる急性の発疹性感染症です。風しんへの免疫がない集団において、1人の風しん患者から5～7人にうつす強い感染力を有します。

風しんウイルスの感染経路は、飛沫感染で、ヒトからヒトへ感染が伝播します。

症状は、感染すると約2～3週間後に発熱や発疹、リンパ節の腫れなどの症状が現れます。特に大人がかかると発熱や発疹の期間が長く、関節痛がひどいことが多いとされています。風しんに対する免疫が不十分な妊娠20週頃までの妊婦が風しんウイルスに感染すると目や耳、心臓に障害をもつ先天性風しん症候群の子どもが生まれてくる可能性が高くなります。

(風しんの予防について)

風しんの予防については、予防接種が有効な予防法です。予防接種法に基づく定期の予防接種もありますが、医療・教育関係者や海外渡航を計画している成人も、風しんの罹患歴、予防接種歴が明らかでない場合は予防接種を検討してください。

特に昭和37年度～昭和53年度生まれの男性は、過去に公的な予防接種が行われていなかったため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人達に広げてしまうおそれがあります。

この年代の男性に、お住まいの自治体から、原則無料で風しんの抗体検査と予防接種を受けていただけるクーポン券をお送りしています。

クーポン券が届いたら医療機関で、風しん抗体検査を受けましょう。その結果、免疫がない場合は予防接種を受けましょう。

【風しんの追加的対策について】

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00001.html

#止めるぞ_風しん

対象：1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の皆様
・無料抗体検査クーポンが届きましたら、健康診断の機会などで、**抗体検査**をお願いします



あなたが
風しんに



あなたが
苦しい
だけでなく



風しん
拡散



妊婦さん
感染



赤ちゃんが
障がいをもって
生まれる可能性が
あります

One for all,

ひとはみんなのために、
みんなはひとのために

all for one



トライなんてさせない
タックルで止める

感染なんてさせない
ワクチンで止める

ラグビー日本代表 ©JRFU



風しん 厚生労働省





あなたが風しんの感染を拡大させてしまう 可能性があります



1 お手元に届くクーポン券*により、健康診断の機会やお近くの医療機関で抗体検査を受けましょう。



2 風しんへの抵抗力が無いこと(抗体なし)がわかった場合、予防接種を受けましょう。

対象者は風しんの抗体検査及び予防接種が原則無料*となります。

2019年度は、1972(昭和47)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性に市区町村がクーポン券を送付します。
なお、2019年度にクーポン券が送付されない・届いていない対象者も市区町村に希望すればクーポン券を発行し、抗体検査を受けられます。*
子どもの頃に風しんに感染したかどうか記憶が曖昧な場合も抗体検査を受けましょう。

Q:なぜ風しんへの抵抗力が必要なの?

A 成人は小児に比べて症状が重くなる可能性があります。



Q:風しんに感染すると何が問題なの?

A 電車や職場など人が集まる場所で、多くの人に感染させる可能性があります。
妊娠早期の妊婦に風しんを感染させると、赤ちゃんが先天性風しん症候群になる可能性があります。



抗体検査

職場での健康診断や近隣の病院・診療所で受けられます。*
クーポン券を使えば抗体検査は無料となります。

抗体あり

・風しんへの抵抗力があります。

抗体なし

・風しんへの抵抗力がありません。
・風しんにかかるリスクがあります。

予防接種を受けましょう
原則無料となります。*

風しんとは

感染者の咳やくしゃみ、会話などで飛び散るしぶき(飛沫)を吸い込んで感染します。小児は発熱、発疹、首や耳の後ろのリンパ節が腫れて、数日で治ります。まれに、高熱や脳炎になって入院することがあります。成人は高熱・発疹の長期化や関節痛など重症化の可能性があります。

先天性風しん症候群とは

妊娠初期(20週以前)に風しんに感染すると、赤ちゃんが先天性心疾患・白内障・難聴を特徴とする先天性風しん症候群をもって生まれてくる可能性が高くなります。

*2019年4月以降、順次クーポン券が届く予定ですが、自治体により事業の開始時期や対応が異なるため、お住まいの市区町村にお問い合わせ下さい。



新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために

感染拡大を防ぐために



国内では、散発的に小規模に複数の患者が発生している例がみられます。この段階では、濃厚接触者を中心に感染経路を追跡調査することにより感染拡大を防ぎます。

今重要なのは、今後の国内での感染の拡大を最小限に抑えるため、

小規模な患者の集団（クラスター）が次の集団を生み出すことの防止です。

<感染経路の特徴>

※「小規模患者クラスター」とは
感染経路が追えている数人から数十人規模の患者の集団のことです。

- ◆ これまでに国内で感染が明らかになった方のうちの8割の方は、他の人に感染させていません。
- ◆ 一方、スポーツジム、屋形船、ビュッフェスタイルの会食、雀荘、スキーのゲストハウス、密閉された仮設テントなどでは、一人の感染者が複数に感染させた事例が報告されています。

このように、集団感染の共通点は、特に、

「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」です。

国民の皆さまへのお願い

- ◇ **換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。**
- ◇ イベントを開催する方々は、風通しの悪い空間や、人が至近距離で会話する環境は、感染リスクが高いことから、その規模の大小にかかわらず、その開催の必要性について検討するとともに、開催する場合には、**風通しの悪い空間をなるべく作らない**など、イベントの実施方法を工夫してください。

これらの知見は、今後の疫学情報や研究により変わる可能性があります。現時点で最善と考えられる注意事項をまとめたものです。

厚生労働省では、クラスターが発生した自治体と連携して、クラスター発生の早期探知、専門家チームの派遣、データの収集分析と対応策の検討などを行っていくため、国内の感染症の専門家で構成される「クラスター対策班」を設置し、各地の支援に取り組んでいます。

感染症対策へのご協力をおねがいします

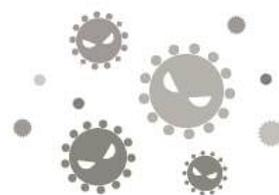
せき 咳エチケット

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

■ほかの人にうつさないために

くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。次のような咳エチケットを心がけましょう。

- ・**マスク**を着用します。
- ・ティッシュなどで**鼻と口を覆います。**
- ・とっさの時は**袖や上着の内側で覆います。**
- ・周囲の人から**なるべく離れます。**



3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う



何もせずに
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを
手でおさえる

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を
確実に覆う

2 ゴムひもを
耳にかける

3 隙間がないよう
鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省 検索



感染症対策へのご協力をおねがいします

！手洗い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。

外出先からの帰宅時や**調理の前後**、**食事前**などこまめに手を洗います。

正しい手の洗い方

手洗いの前に

・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのぼすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗いします。



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省

検索



ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと ～8つのポイント～

(一般社団法人日本環境感染学会とりまとめを一部改変) 令和2年2月29日版

部屋を分けましょう

- ◆ **個室にしましょう。** 食事や寝るときも別室としてください。
 - ・子どもがいる方、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置することをお勧めします。
 - ・寝るときは頭の位置を互い違いになるようにしましょう。
- ◆ **ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。**
トイレ、バスルームなど共有スペースの利用は最小限にしましょう。

感染者のお世話はできるだけ限られた方で。

- ◆ 心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避けてください。

マスクをつけましょう

- ◆ 使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。
- ◆ マスクの表面には触れないようにしてください。マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。
- ◆ マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗いましょう。
(アルコール手指消毒剤でも可)

※マスクが汚れたときは、すぐに新しい清潔な乾燥マスクと交換。

※マスクがないときなどに咳やくしゃみをする際は、ティッシュ等で口と鼻を覆う。

こまめに手を洗いましょう

- ◆ こまめに石鹸で手を洗いましょう、アルコール消毒をしましょう。洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。

換気をしましょう

- ◆ 定期的に換気してください。共有スペースや他の部屋も窓を開け放しにするなど換気しましょう。

手で触れる共有部分を消毒しましょう

- ◆ 共用部分（ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵など）は、**薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭き**しましょう。
 - ・物に付着したウイルスはしばらく生存します。
 - ・家庭用塩素系漂白剤は、主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、使用量の目安に従って薄めて使ってください（目安となる濃度は0.05%です（製品の濃度が6%の場合、水3Lに液を25mlです。））。
- ◆ トイレや洗面所は、**通常**の家庭用洗剤ですすぎ、**家庭用消毒剤**でこまめに消毒しましょう。
 - ・タオル、衣類、食器、箸・スプーンなどは、通常洗濯や洗浄でかまいません。
 - ・感染者の使用したものを分けて洗う必要はありません。
- ◆ **洗浄前のものを共用しないようにしてください。**
 - ・特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどでは共用しないように注意しましょう。

汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

- ◆ 体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、**手袋とマスク**をつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。
 - ・糞便からウイルスが検出されることがあります。

ゴミは密閉して捨てましょう

- ◆ 鼻をかんだティッシュは**すぐにビニール袋**に入れ、**室外に出すときは密閉して捨て**てください。その後は直ちに石鹸で手を洗いましょう。

- ご本人は外出を避けて下さい。
- ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康観察をし、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状があるときには、職場などに行かないでください。